

ぼくの家族へ

中学部一年二組 小野 風虎

僕は十人家族で、家族から守られてきました。

僕が小さい頃、自転車で転んでお母さんは、

「大丈夫。」

と言ってくれました。僕が強くなったのはお母さんのおかげです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

僕には兄がいます。僕の兄は身長が高くてかっこいいです。小学生の時、

「一緒に帰ろう。」

と言ってくれました。とても嬉しかったです。僕は兄のことが苦手だったけど、今は苦手ではありません。いっぱい遊んでくれてありがとうございます。

僕には姉もいます。姉は怖いけど優しいこともあります。優しいところは勉強を教えてくれるところや、応援してくれるところです。もっと優しいと感じるところもあります。それはご飯を作ってくれるところです。揚げ物が美味しいです。毎日ありがたい気持ちで食べています。これからも美味しいご飯を作ってください。

僕にはもう一人姉がいます。僕が進路に悩んでいる時に、

「きつと行けるよ。」

と言ってくれました。とても嬉しかったです。その一言でやる気が出ました。僕は心の中でありがとうと言いました。これからも頑張りたいです。

最後にお父さん。お父さんは怖いけど優しいお父さんです。学校の送迎やお出かけする時の運転ありがとうございます。僕はお父さんの作るオムライスが好きです。これからもよろしく願います。

僕はこの家族でとても良かったです。一緒に住んでからの十二年間は思い出がいっぱいです。これからも思い出をいっぱい作っていきたいです。迷惑を掛けると思うけど、僕が大人になるまでよろしく願います。